

## 令和4年度 第1回 稲沢市社会教育委員会・公民館運営審議会会議報告書

会議の名称	令和4年度 第1回 稲沢市社会教育委員会・公民館運営審議会		
主催	生涯学習課	場所	勤労福祉会館 3階 第2・3会議室
日時	令和 4年 5月 31日 (火)	午前 9時 30分から 午前 11時 00分まで	
出席者	【委員】山内委員長、吉川副委員長、大野芳樹、大室有美、服部みどり、栗林芳彦、伊藤善男、加島和典、牛嶋みゆき、風間哲郎、惣慶実花 ※欠席…定行加保里、渡辺香織、松原正明		
氏名	【事務局】教育長、部長、スポーツ課長、図書館・美術館長、各課主幹、社会教育指導員、主査		

### 【会議概要】

辞令交付 稲沢市小中学校PTA連絡協議会 副会長 惣慶 実花 委員

#### ◎ あいさつ

(教育長)

- ・お忙しい中、御出席いただきありがとうございます。社会教育委員会は教育委員会に助言をする役割を果たしていただくことになっております。3月開催の会議においても様々な御意見、御指摘をいただきました。それらを本年度の施策に直ちに取り入れるのはなかなか難しく申し訳なく思っております。
- ・日本の社会は様々なことが大きく変わろうとしています。社会教育の分野でも改善を図っていかなければならないことが色々あるのではないのでしょうか。本日お集りの委員の皆様は、それぞれの関係の分野で御活躍をされている方々ばかりです。それぞれの御立場、経験、視点から御意見を伺いまして、今後の施策に活かしていきたいと考えております。

(委員長)

- ・コロナ禍の2年間で社会教育委員会が扱うべき内容も大きく変わり課題がいくつも山積しております。
- ・公民館の運営について稲沢市は他と比べてちょっと違った運営をしていますが、事業がうまく進むのかどうか稲沢市なりの工夫をしなければならないと思っています。
- ・社会教育と生涯学習と概念が2つあるのですが、生涯学習ばかりが表に出てきており県も市町村も生涯学習事業を推進する課になってしまっている状況にあります。
- ・10月に愛知県で東海北陸社会教育研究大会が開催されますので、委員の皆様は是非御参加いただきたいと思っております。

#### ◎議題

##### 1 令和3年度主要事業報告について

資料1について生涯学習課、スポーツ課、図書館、美術館の順で説明

#### ※質疑応答

(A委員)

- ・子ども読書活動推進計画におけるアンケート及び実態調査はどのようなものでしたか。荻須記念美術館と津島高校との連携が図れないのでしょうか。陸上競技場の稼働率はどのくらいでしょうか。

(図書館主幹)

- ・小中学校、保育園、幼稚園について前回と違う地域の中で一部抜粋して、生徒に対してどのくらい読書をしているのか等の調査を行いました。

(美術館長)

- ・今後少しずつ繋がりを持っていきたいと考えており、生徒さんとの連携は先ず市内の高校からやっていきたいと思っております。

(スポーツ課長)

- ・コロナ禍で令和2・3年度の利用者数は少なくなっている状況です。最近は大規模な施設やサッカーの利用も多くなっています。

(A委員)

- ・図書館の調査結果については、今後どのように計画に反映していく予定でしょうか。

(図書館長)

- ・計画の目標値との差について連携委員会に諮り、調査をお願いした学校に報告書を提供する予定です。

(B委員)

- ・子育てセミナーがコロナ禍で中止となっておりますが、YouTube等で対応できるよう検討できないでしょうか。
- ・体育振興会の活動が地区によって大きな差がありますがどんな状況なのでしょう。

(生涯学習課主幹)

- ・検討はさせていただきますが内容的に対面での開催も重要な意味がございますのでそれぞれ両方の手法で開催できればと考えております。

(スポーツ課長)

- ・人口規模や役員の交代等様々な要因はあると思いますが、スポーツ課としては感染防止対策を徹底していただき事業を行っていただきたいと考えております。

(委員長)

- ・祖父江生涯学習センター「ソブエル」の事業が記載してある項目が公民館事業になっているのはちょっとおかしいのではないかと思います。

※令和3年度主要事業報告について承認

## 2 令和4年度主要事業に係る取組みについて

資料2・3について生涯学習課、スポーツ課、図書館、美術館の順で説明

※質疑応答

(副委員長)

- ・生涯学習課の社会教育目標にある稲沢市DX推進計画は案のままなのでしょうか。
- ・生涯学習課の取組みシートで市民会館の改修工事が主要事業に挙げてありますが、これが主要事業になるのでしょうか。地域協働本部の事業についてどこにも記載がないのはなぜでしょうか。
- ・スポーツ振興事業のトップアスリートによる巡回指導の複数回実施について、どのように考えているのでしょうか。
- ・社会教育目標については10月頃に作成し示した方がよいと思います。

(教育部長)

- ・稲沢市DX推進計画の案はとれておりますので訂正させていただきます。
- ・地域協働本部については3月議会において地域協働活動について質問があり、活動を推進する体制を

整備していくことが適切であると答えており、教育委員会として考えているということは御理解いただきたいと思います。

(副委員長)

- ・生涯学習課が本部となるために人員をどうお願いしたらよいか等、根本的などころをやらないと進まないと思います。

(委員長)

- ・県の事業としてコーディネーターを派遣するというのがありますが、地元の方々に工夫して手作りで行っていけばよいのではないかと思います。

(スポーツ課長)

- ・ホームタウンとしているところが稲沢市以外に一宮市、清須市、小牧市とあり、同様の指導を行っているため枠が取れない状況にあります。他市で少ないところがあればお願いしていきたいと思います。

(委員長)

- ・社会教育委員会の開催について、できれば秋の終わり頃には開催をした方がよいと思います。

※社会教育委員会の開催について、委員長・副委員長の意見を参考に秋頃の開催を検討

### 3 その他

事務局より当日の配付資料について説明

(教育部長)

- ・慎重に御審議いただき誠にありがとうございました。いただきましたご意見を踏まえまして事業を進めてまいりたいと思います。委員の皆様には引き続き御指導いただきますようお願い致します。

〈午前 11 時 00 分閉会〉